



JRセントラル労組の関西の組合員？

もしかして、太田君と乾君と中塩路君のことかな？

JRセントラル労組が発行責任者・森下暢紀名で『JRセントラル労組NEWS』なるものを発行しています。そのNo.29に、JR東海労関西地本の役員がJRセントラル労組の関西の組合員に投げかけた言葉を都合よく言い換えて「お金が欲しければ事務所まで取りに来い！」「その時に話を聞かせて貰う！」として、「組合役員として信じられない台詞です。」と宣伝しています。

太田君！ 乾君！ 中塩路君！

まだそんなことを言ってるの？ 恥を知れ！！

JR東海労の組合員時代からJRセントラル労組の組合員になるまで、まるで日替わりメニューのごとく嘘をつき続け「金なんか要らんわ！」と宣った太田勝一君を筆頭に、嘘と矛盾の発言を繰り返した末に「もう何も話すことはない」と言って話し合いを拒否した乾眞規君。そして最初から「誰とも何も話をしない」と言って私たちとの話し合いを拒否し続けた中塩路登志夫君。その他方で、私たちがいないところでは好き勝手な発言を繰り返して、真実をハッキリさせる議論から逃げ回って、挙句の果てにJRセントラル労組の総会発言で、貰うべきお金がもらえないという被害者になりきっているくらいですから、どちらが組織人として人間として正しいのかは明らかです。

「事務所に行ったら詰められる」だからお金だけをくれ？

情けない！ 直接、面と向かって言え！！

彼らは「関西地本の事務所に行ったら詰められる」＝「嘘がバレる」と思っているようです。現に乾君はそう公言していました。また太田君は「事務所に何度電話しても誰もいない・出ない」とあり得ない発言をしていましたので、確実に電話がつながる日時も伝えましたが一度も連絡はありませんでした。しかし「やっぱりお金は欲しい」だから「情報でJR東海労関西地本を悪者にしてくれ」というのが事の顛末のようです。

多大なカンパを貰ったんだから！ 真面目に闘え！！

JRセントラル労組といえば、JR総連傘下の組合員から多大なる闘争カンパをもらったはず。それなのにお膝元で闘われている「津崎裁判」には一度も参加していません。「津崎のことより俺の金」ということなののでしょうか？ 何と無責任極まりない連中です。これからもずっと逃げ続けるのでしょうかね！？ やっぱり親分が訴えられて、被告にならないと動かないのかな？